

「道路政策の質の向上に資する技術研究開発」（平成25年度採択課題）

中間評価結果（公表用／ハード分野）

番号	研究名	研究代表者	評価
25-5	繊維シートや鋼板によって補強されたRC部材の再劣化に対する健全度評価法の開発	東北大学 教授 鈴木 基行	A

<研究の概要>

経年劣化した道路橋は、補修・補強されて供用が続けられている。本研究は、繊維シートや鋼板補強によって表面が覆われ、再劣化による変状が目視確認できない桁や床版などのRC部材に対して、非破壊検査法と健全度評価法を開発する。

<中間評価結果>

再劣化箇所の健全度評価手法の開発に向けて、課題を解決しながら順調に研究が進捗していると評価する。

<参考意見>

1. 劣化の有無と場所だけではなく、劣化の程度を正確に判定できる手法とすることを目指していただきたい。